

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和6年第49週(令和6年12月2日～12月8日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	1,405	12.11	10.28	急増	11	ヘルパンギーナ	1	0.01	0.25	
2	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	305	2.63		増減	12	流行性耳下腺炎	2	0.03	0.03	
3	RSウイルス感染症	13	0.18	0.27	増減	13	急性出血性結膜炎	1	0.05	0.00	
4	咽頭結膜熱	33	0.45	1.21	横ばい	14	流行性角結膜炎	21	1.11	0.60	増減
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	143	1.96	1.38	横ばい	15	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
6	感染性胃腸炎	312	4.27	4.91	横ばい	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	水痘	25	0.34	0.12	急増	17	マイコプラズマ肺炎	54	2.70	0.05	横ばい
8	手足口病	46	0.63	0.82	急減	18	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	2	0.03	0.10		19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.01	
10	突発性発しん	17	0.23	0.24	急減	※1・過去5年間の同時期平均(定点当たり)、※2・鳥インフルエンザを除く、※3・オウム病を除く					

発生記号(前週と比較)

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1、2	1～12	13,14	15～19
定点数	43	73	19	20

急増減	急増	急減	1 : 2 以上の増減
増減	増減	急減	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	微増減	急減	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	横ばい		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況(定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
インフルエンザ	30	10	10	注意報発令(R6.12.5発令)	9.00	9.00	8.27	26.33	14.31	13.44	9.35

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 水痘 (10件 → 25件)
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7	1	1	2		2	1	
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2					1		1
四類	2	つつが虫病	1	1						
		レジオネラ症	1				1			
五類	9	侵襲性肺炎球菌感染症	2	1				1		
		水痘(入院例)	1				1			
		梅毒	3	1				1		1
		百日咳	3	1				2		

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>